

329

死亡現況並明書

昭和二十二年六月廿五日

22.10.14

勤務場所

死亡場所

滿洲延吉第一病院

氏名

死亡年月日

昭和二十一年三月十三日

職名

病名

療養失調症

遺棄遺留品

埋葬年月日

昭和二十二年五月十五日

①

現居地

現居地 口高町第一病院療養所  
遺棄遺留品 現地埋葬  
昭和二十一年三月十三日  
療養失調症  
昭和二十二年五月十五日

出身地

出身地 滿洲省兵三八三聯隊

本籍地

本籍地



現住所

現住所

陸軍部長

軍人現況不明者調書		陸軍省	
<p>所 (昨今年月日) 元山空</p> <p>留守擔當者 氏 名 氏 名</p>	<p>等級 氏 名</p> <p>生年月日</p> <p>入籍番號</p> <p>本現 住籍 所</p>	<p>家族の承知してゐる情況</p> <p>提出年月日 20年7月10日</p> <p>報告提供者 部 隊 等 級 氏 名 入籍番號</p>	<p>本人からの最後の通</p> <p>差出日附 (21.8.1)</p> <p>部隊符號 (第21師)</p> <p>受領年月日 (20.8.8)</p> <p>検閲者印</p> <p>同右現住所</p>
<p>内出出發年月日、場所、乗船名(又は航空機)行先</p> <p>内 容</p>	<p>本人の現住所</p> <p>本人の現住所は</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p>	<p>提供年月日</p> <p>報告提供者</p> <p>同右現住所</p> <p>部 隊 等 級 氏 名 入籍番號</p>	<p>本人からの最後の通</p> <p>差出日附 (21.8.1)</p> <p>部隊符號 (第21師)</p> <p>受領年月日 (20.8.8)</p> <p>検閲者印</p> <p>同右現住所</p>
<p>部隊長から何か通知があつたか</p> <p>死因</p> <p>死年月日</p> <p>場所</p>	<p>本人の現住所</p> <p>本人の現住所は</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p> <p>何時に</p>	<p>提供年月日</p> <p>報告提供者</p> <p>同右現住所</p> <p>部 隊 等 級 氏 名 入籍番號</p>	<p>本人からの最後の通</p> <p>差出日附 (21.8.1)</p> <p>部隊符號 (第21師)</p> <p>受領年月日 (20.8.8)</p> <p>検閲者印</p> <p>同右現住所</p>

128

佐 人 費 料 位	世 話 障 (科) 受 料 及 所 見	其の他究明上参考と なるべき事項	家族被受領の情况及 取役経理部	昭和二十一年八月一 日又は其の後に未復 員額を出したか 出してなければその 理由	(右通知した人 の住所氏名) 其の他のところ から何か通知が あつたか	(何 國 通 知 者 か ら 何 か 通 知 が あ つ た か)
	 死に被受領書送付 神樂女体館中		送 金 なし	送 出 済	 あり	
息 消 の 人 本 の 後 の						
其の他究明上参考 となるべき事項		本人の消息をよく 知つてゐると思は れる者の住所氏名	作 職 員 収 容 場 月 日 年 収 容 年 等 の 推 定	行 逃 者 明 生 事 年 月 日 収 容 場 等 の 推 定	ば ら 等 の 推 定	

8810

力

高知縣

本籍地	[Redacted]
現任所	同
所屬部隊	鎮海海軍防備隊
入隊年月日	[Redacted]
等 級	二等水兵
内地艦隊水兵	[Redacted]
外地艦隊水兵	[Redacted]
年 月 日	[Redacted]
年 月 日	[Redacted]
年 月 日	[Redacted]
年 月 日	[Redacted]
年 月 日	[Redacted]

死没者調書

右

2011年8月1日

新同病院の軍医事務所にて居住し、高知縣の北後着名山障に於て

40

死年月日	昭和二十一年三月十日	死場所	滿洲國長春市	死因	戦病死
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中
死時	昭和二十一年三月十日	死時	戦時中	死時	戦時中

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日

死亡現認誌

一 國府初隊

朝鮮羅津海軍特別根據地

海軍兵長

一 収容ノ場ハ瀋州五延吉ニハ収容所

一 死年月日 昭和二十一年三月十九日

時

十九時五十五分

一 病 名 炭瘡 予ブス

右ノ通り死ニシタルトテ現認ス

昭和二十一年九月十九日

昭和二十一年十月三日復員者

(元陸軍捕虜救済委員会事務係)

福岡縣

死亡番号

6889



昭和二年 月 日  
 延吉病院 三二、三二〇、病死

死亡時の状況  
 古の通り承知しておますから申告致しませ

昭和 年 月 日

等級

氏名

申告者	入籍番号	等級	氏名
本籍地			
現住所			
所属別			

津ノ室ニ居テ歿スルニシテ知ル

備考

一 本報書は悪死者の身上関係一切を処理するもののみならず、懐疑に因つて詳細記入して下さる

二 他人から聞かされた承知した事蹟其の他参考となるべき資料は其の旨末尾餘白に記入して下さる

(延慶用紙甲)

六二二〇八号

6-14

100-121



高

7

本籍地	[Redacted]		死没者調書
現任所	白		右
所属部隊	羅津特別根據地隊		
入団年月日		役種	國民兵役
算級	一等水兵		兵種
内地港場			水兵科
内地港場年月日			
外地到着年月日			
勤務の概要	[Redacted]		
年 月 日			
高名何れ交信印			
高名何れ交信印			

本軍同編隊の軍士として訓練を受け、陣中の不慮に戦死し、戦死者として追記された。戦死の経緯は不明である。戦死の経緯は不明である。戦死の経緯は不明である。

7/6/1947  
8/12/11

此は五ノ月日 昭和七年七月廿五日 戦病死

死亡時状況 戦病死 昭和七年七月廿五日 戦病死 戦病死

死亡の経緯 昭和七年七月廿五日 戦病死

昭和七年七月廿五日 戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

現況

不詳

3-11

10-10

一、死亡 既 既 既 既

一、申告 有 建 存 在 区 之 法 院 等 之 申 告 檢 査 長

一、現 任 所 [REDACTED]

一、死 者 船 隻 飛 行 具 [REDACTED]

一、本 籍 地 [REDACTED]

一、遺 族 姓 氏 名 氏 [REDACTED]

一、死亡年月日時詳細 昭和三十三年三月二十五日

一、病 一 名 疾 養 養 疾 調 疾

一、疾病死場所 滿洲國 高 新 省 延 吉 第 四 陸 軍 病 院

一、所 屬 部 隊 鎮 海 海 兵 團 里 々 々 々 々 々 最 終 之 傳 言 あり

一、遺 骨 遺 品 の 處 理 遺 骨 遺 品 遺 族 へ 交 付

一、疾病死當時の状況 遺 骨 遺 品 遺 族 へ 交 付 遺 骨 遺 品 遺 族 へ 交 付

入 籍 番 號

# 香川縣

死亡明細簿

昭和二十五年十月十八日

死	病	死	現	明	者
勤務場	死亡年月日	死亡場所	現居住地	現住所	附級氏名
勤務場	昭和二十五年三月三日	滿洲長春市立病院	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
氏名	病名	死亡年月日	現居住地	現住所	附級氏名
[Redacted]	肺炎	昭和二十五年三月三日	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
遺費	遺留品	遺留品	遺留品	遺留品	遺留品
遺費	遺留品	遺留品	遺留品	遺留品	遺留品
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

現居住地 [Redacted] 昭和二十五年三月三日  
 死亡場所 滿洲長春市立病院  
 病名 肺炎  
 死亡年月日 昭和二十五年三月三日  
 遺費 [Redacted]  
 遺留品 [Redacted]

昭和二十五年三月三日

陸軍 佐長

11412

本籍地	[Redacted]
遺族住所の種類	同右
所属部隊	元帥海軍航空隊
役種	兵種
官等級	上等水兵
戦死に属する日	昭和三年一月
勤務概要	初旬
受傷経過	榮養失調 赤痢
受傷部(部位)	赤痢
受傷原因	[Redacted]

死時、狀元

楚平王時

記事

滿洲延吉病院昭和三年三月三十日〇五〇〇

遺體、後日發送又

右申 共又

昭和二十一年十一月五日

本籍地

各取卿先

者所屬部

氏名

[Redacted]

同 右

羅南二一五二部隊

[Redacted]

官等級

入籍番号

陸軍一等兵

終

167-10

7334

(封)

高月あ)

寫

昭和三十二年四月  
舞鶴復員部第二復員課長  
舞鶴引揚援護局復員部第二復員課長

各地方復員業務処理部復員業務課長殿  
死歿者に関する件通知(第1号)

左記は「ナホトカ」より舞鶴に飯還した各頭書の者の申告によるものである。

甲吉 州轄	等級	氏	名	飯	郷	先
等級	氏	名	飯	郷	先	
一水						
病	死	榮	矢			
病	死	榮	矢			
本	籍	地	記	事		
			確	認		

119

# 徳島

戦後

## 情

本人本 87

未復元者情報提供書

所属部隊 等級 氏名 籍

元之無空隊

二曹

本 氏名

布

所

本人と何處へ何時迄一緒し  
 満洲延吉市元満洲軍(現防衛省)延吉第三補修隊  
 所内第一病院(正補平塚病院)第一病棟六号室  
 昭和二十一年三月初から現在まで  
 一病に居た時  
 本人の状況  
 終戦後調症を身体が衰弱甚しく三月末(三十一日)に退院した  
 本人と一緒であった最後の部隊名

### 共

戦後 戦後年月日 在り場所

深養大調症 昭和二十一年三月下旬

満洲延吉市 第一病院

三月下旬

第一病棟六号室

行方不明 昭和二十一年三月下旬 延吉市 第一病院 第一病棟六号室  
 昭和二十一年三月下旬 延吉市 第一病院 第一病棟六号室



171-11



欄

人 行 息

生母珍貴 存歿也	生母珍貴 存歿也	別	収容年月日	全二場所
-------------	-------------	---	-------	------

本人の病室は、  
 病室の責任者が帰るまでは、  
 同病室を同一月交するに私の戦友り今年  
 尚この病室に居る新病室は陸軍  
 病院の責任者が帰るまでは、  
 同病室を同一月交するに私の戦友り今年  
 尚この病室に居る新病室は陸軍

如の通情報を提

二昭和二十二年五月五日

情報提供者

三二一五八隊一等兵

山北兵

氏名

現役

住所

三月初め、全病室は盛  
 病棟に移り、本人も同病  
 に入らぬが、  
 三月十日、本人は、  
 三月十日、本人は、  
 三月十日、本人は、  
 三月十日、本人は、

171-13

欄

人	主務官 百七員	別	又前年同日全工場所
消			
息			

本人の所司を以て  
 世時の室長は  
 同病院を同母一母交を以て和の戦友り今年九月並品意替か帰こ  
 同病院を同母一母交を以て和の戦友り今年九月並品意替か帰こ  
 同病院を同母一母交を以て和の戦友り今年九月並品意替か帰こ

如く通情報を提

昭和二十二年十月五日

情報	元部隊名	氏名	現役
提作者	三二一五八隊一等兵		

軍人現況不明者調書

整理番號

(一) 部隊長から何か通知があつたか 内地出發年月日 場 旅先 船で出た	借 本人からの最後の通 信	差出日附( ) 部隊符號(元山) 受領年月日( ) 檢閲者印( )	家族の承知してゐる情況 氏名 職稱 氏名 職稱	留守擔當者 元山空 氏名 職稱	所 (詳令年月日) 格 元山空	等級 氏名	生年月日	入籍番號	本籍 住籍 所地
					提供年月日 年 月 日	情報提供者 氏名 入籍番號	同右現住所 満洲延吉街七路測六四六部隊司令部 延吉才二坤亭(延吉街内才一病院(五軒平塚 病院)二月五日頃才死亡して 厚葬を蒙るに身持衰弱甚しく 五月亦逝らぬ	其 戦死 年月日 満洲延吉街七路測六四六部隊司令部	(一) 本人とは 何時に だつたか 北の時の 本人の状 況 (二) 同部隊名

173

115

(四) 証道者から何か 通知があったか 其の他のところ から何か通知が あったか  (右通知した人 の住所氏名)	昭和二十一年八月一 日又は其の後に未復 員届を出したか 出してなければその 理由	家族渡受領の情況及 取扱経理部	其の他究明上参考と なるべき事項	世話 職 (科) 資料及所見	佐人資料 感
唐坂房新... 出...	出...	受取...	其の他究明上参考 となるべき事項	佐人資料 感	佐人資料 感
本人の消息の終の					
ばら 等	行方不明 死亡 生放 事放 年月日 原四	本人の消息をよく 知つてゐると思は れる者の住所氏名 其の他究明上参考 となるべき事項	本人の消息をよく 知つてゐると思は れる者の住所氏名 其の他究明上参考 となるべき事項	佐人資料 感	佐人資料 感
二年三月初の今迄... 其の他究明上参考 となるべき事項	生前... 其の他究明上参考 となるべき事項	本人の消息をよく 知つてゐると思は れる者の住所氏名 其の他究明上参考 となるべき事項	本人の消息をよく 知つてゐると思は れる者の住所氏名 其の他究明上参考 となるべき事項	佐人資料 感	佐人資料 感

昭和二十一年八月一日

178-10